

日本イメージ心理学会第23回大会

ご挨拶

日本イメージ心理学会第23回大会は下記の日程、内容で岩手大学キャンパスにおいて開催させていただきますことになりました。3年ぶりの対面による通常形式の学会開催となります。岩手盛岡、岩手大学での開催は、2008年、2016年について3回目の開催となります。

招待講演は、共感覚研究で知られる浅野倫子先生のお願いいたしました。共感覚はイメージ現象としても注目される興味深い現象です。昨今、世界的に研究がすすんでおりますが、日本の浅野先生たちのグループの研究は世界をリードする研究になっています。

シンポジウムでは、長らく心的イメージ関係の研究者の中心的な関心になっている「イメージの統御性と非統御性」の問題をそれぞれ異なる側面、視点から検討していきたいと思っております。心的イメージの日常生活での活用、アートやサイエンスの創造活動への応用、心理臨床への適応をすすめるうえでも、この問題がひとつの鍵となっており、課題になっていると思われまます。

久方ぶりの対面・リアル学会となります。イメージ心理学の新たな研究展開の様子を皆様とリアルな時空間を共有しつつ楽しみたいと思っております。どうぞよろしく願いたします。

日本イメージ心理学会第23回大会準備委員会
大会準備委員長 松岡和生

参加者へのご案内

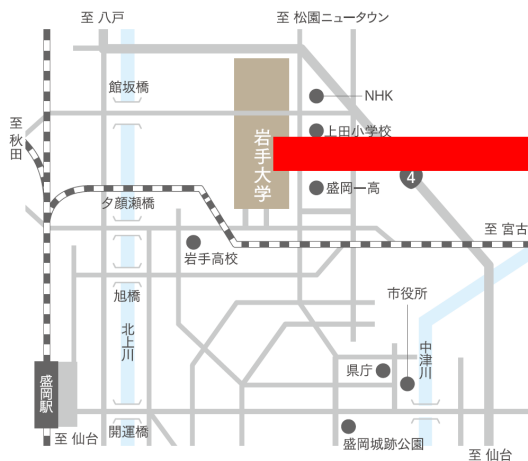
【1】 会期・会場

会期：2022年11月26日（土）・27（日）

会場：岩手大学（上田キャンパス・北桐ホール）

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18番8号

大会ホームページ：<https://sites.google.com/view/2022jia>



<交通案内> (盛岡駅から)

○ バス利用 (盛岡駅東口バスターミナル11番のりば)

「盛岡駅岩手大学(北桐ホール)」

日本イメージ心理学会第23回大会プログラム

大会スケジュール

1日目：11月26日（土）

受付	11：30 -
研究発表1	12：30 - 14：05
招待講演	14：30 - 15：40
研究発表2	15：50 - 17：00
総会	17：10 - 17：30
情報交換会	17：30 - 18：30

※会食は行わず懇親および情報交換の場を設けることにいたしました。会場はそのまま北桐ホール内となります。

2日目：11月27日（日）

受付	9：00 -
研究発表3	9：30 - 10：15
<u>シンポジウム</u>	10：30 - 12：30

[招待講演：11月26日(土) 14:00~]

共感覚とイメージ：共感覚研究の最前線

東京大学大学院人文社会系研究科 准教授 浅野倫子先生

企画・司会 松岡和生（岩手大学人文社会科学部）

[シンポジウム：11月27日(日) 12:30~]

心的イメージ体験における統御性と非統御

企画・司会者 川原正廣（岩手大学）

話題提供者

- ・川原正廣（岩手大学） イメージの視点研究から見た統御性と非統御性
- ・高橋純一（福島大学） アファンタジア研究におけるイメージ統御性の側面
- ・森本琢（北海道大学） イメージ能力における統御性
- ・松田英子（東洋大学） 夢見と悪夢における統御と非統御

指定討論者

- ・本山宏希(茨城大学)

【研究発表1：11月26日(土) 12:30～14:05】

①先天全盲児者向け運動イメージ生成指導法の汎用可能性 —インクルーシブ教育, 及び, 教科横断型の学習プログラムの提案に向けて— [12:30-12:50]

百瀬 容美子 (常葉大学教育学部)
今岡 多恵 (常葉大学教育学部)
馬場 由香 (洗足学園音楽大学)
小坪 昭仁 (防衛大学校総合教育学群)
藤木 晶子 (北星学園大学短期大学部)

②右半球損傷に伴う左半側空間無視患者における人(立身像)の描画について—他描画との比較における検討— [12:55-13:15]

更井 智子 (東八幡平病院)
諸富 隆 (東八幡平病院 臨床心理科)
及川 忠人 (東八幡平病院)

③運動の実技とイメージに共通した一次運動野の神経表象 -表象類似性分析を用いた検討- [13:20-13:40]

今井史 (北海道大学大学院文学研究院)
篠崎 淳 (札幌医科大学)
齊藤 秀和 (札幌医科大学)
長濱 宏史 (札幌医科大学)
櫻井 佑樹 (札幌医科大学)
長峯 隆 (札幌医科大学)
小川 健二 (北海道大学大学院文学研究院)

④内受容感覚の個人差が手の左右判断課題に及ぼす影響 —自身の身体の参照の有無による効果— [13:45-14:05]

廣瀬健司 (北海道大学 人間知×脳×AI 研究教育センター)
笹岡貴史 (広島大学 脳・こころ・感性科学研究センター)

【研究発表2：11月26日(土) 15:50～17:00】

①明晰夢の頻度に関連する要因についての検討 [15:50-16:10]

岡田 斉 (文教大学人間科学部)

②明晰夢の多様性と階層性に関する予備的研究—創作活動およびアート鑑賞活動に関心のある社会人のデータ分析から [16:15-16:35]

松田英子 (東洋大学社会学部)

③イメージ投射課題における直観像素質者の視線活動の特性 [16:40-17:00]

松岡和生 (岩手大学人文社会科学部)
川原正廣 (岩手大学人文社会科学部)
山口浩 (岩手大学人文社会科学部)

【研究発表3：11月27日(日) 9:30～10:15】

①イメージ内容変化を伴わない感情刺激作成の試み II-感情価の違いがもたらすイメージ内容変化の検証- [9:30-9:50]

本山宏希 (茨城大学人文社会科学部)

宮崎拓弥 (北海道教育大学)

菱谷晋介 (北海道大学)

②感覚処理感受性と多感覚イメージの関係 [9:55-10:15]

藤木晶子 (北星学園大学短期大学部)

西原進吉 (北海道大学環境健康科学研究教育センター)

百瀬容美子 (常葉大学)

島山孝男 (山形大学)